



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第74号御挨拶

理事長 中村 猛

皆さん、こんにちは。

昔からのことわざ「暑さ寒さも彼岸まで」とは、よくいったもので秋分の日も過ぎて朝・夕が随分としのぎやすくなってまいりました。

散歩の道すがら田園の畔に赤白の鮮やかな秋の彼岸花（曼珠沙華）が目にとまり、そここの草むらから秋の虫のさえずりの音が耳に響いて、さしもの猛暑の日々も過ぎ去っていくのを肌身に感じ、日本の四季の変化をありがたく思っております。

最近の情報化のすさまじい発展はインターネットの進歩でますます、加速化していますが、先達技術情報に疎い小生の耳にも生成AI（人工知能）を駆使したChatGPTの話が入りました。

このますます複雑にして多様、膨大な社会の情報をまとめ集約し、正しい結論を出すのにAIは切っても切れない伴侶として共に我々人間との共同戦線をはって、世の中の正悪の判断・決定・実行に突き進んでいくことが不可欠と思いますが、我々が作ったAIの独り歩きに誰しもが不安と危険の警鐘を鳴らしているのは自他ともに認めていることであります。ざっくりと2点について問題視があるとの事です。すなわち、正しい結論だけでなく、膨大な情報の集約、結論

に誤りがあっても、責任をとらないAIにはやはり実態は人間の判断と決定である。

2点目は人間の精神作用の知・情・意の中でその最高決定は感情の支配が重要で、他人への愛、思いやり、信頼、友情と言った情の判定がAIになく、あくまでも我々、人間の決定の参考、補佐的役目として存在することである。

今、世の中は、我々の大切な判断材料としての情報入手に書物、雑誌等、活字入手が極端にしばみ、スマートフォンオンリーで、全て用をたす世界に入り、活字から得る読後の思考等々の大切な頭脳、機能が失われてきたと嘆く、声をよく耳にします。

現実に新聞紙、雑誌社等への出版会社の衰退は世相を反映するものとなりました。

私などの現代のすさまじい情報化とそのトールの発達についていけない者のひがみかと思ったりもしますが、これからの世代の若者の意見も聞いて十分、論じ、検討する必要があります。

秋の到来で、読書の秋を楽しみたい私の願望の一旦を書かせて頂きました。

なお日中の残暑厳しく、くれぐれも御自愛下さい。

2023年度 永年勤続者表彰

（記：人事部）

医療法人みどり会及び社会福祉法人松樹会では、本年度より永年勤続表彰制度に係る運用ルールの一部を見直し、勤続10年の節目ごとに職務に精励してきた常勤職員を表彰することとなりました。今年度は37名の職員が対象となり、長い期間、法人に勤め貢献してくれた職員に対して、これまでの功績や頑張りを称え、記念品及び表彰状の贈呈が行われました。

10年表彰 27名

20年表彰 8名

30年表彰 2名





医療費抑制の影響

院長 高橋 輝

「咳止めの在庫がありません」。解熱剤、抗生剤など幅広い品目でも供給不足が生じています。世界的な需要増大もありますが、製薬メーカーが製造を中止していることが一因になっています。ここ数年、医療費抑制のため、薬価は下がり続けており、「薬をつくっても儲からない」ため製造をやめているのです。

物価が上昇していますが、病院の給食費は25年以上据え置かれ、給食事業は赤字です。医療福祉での人手不足が厳しい中、医療安全や法令を遵守していることを証明するための書類作成や管理業務は増える一方ですが、働き方改革の名のもと、残業せずに帰りなさい、と労働行政からは指導されます。

限られた勤務時間内で種々の業務に追われ、患者さんに向き合う時間が減ってしまう、といったことは避けたいですが、

現場の余裕はなくなってきています。人手不足のため人件費が徐々に上昇しているのは医療だけの問題ではありませんが、薬価と同様に医療は公定価格ですので、人件費上昇分を医療費に転嫁できない構造になっています。

来年4月には医療の公定価格を決める改定があります。物価上昇や働き方改革に対応するための人件費高騰などのコストを医療費に反映してくれるかどうか。

製薬や医療機関の劣化が、医療を受ける皆さんにも影響が及ぶようになってきています。



中村記念クリニック・みどりの館

「秋」

みどりの館 施設長 清 家 康 伸

みどりの館 QR



夏の強い日差しがやっと落ち着いてきて、少しですが過ごしやすくなってきました。天気予報によると、今年は例年にならない暑さが続く夏であったとのこととです。

秋に入り世間でも少しずつ催し事が増えてきているように感じます。ここ枚方でも9月17日にくらわんか花火大会（昨年に高槻・枚方で生まれた子供の数だけ花火を打ち上げるそうです）があったりして、地域の発展が祈願されています。

みどりの館でも11月に嵐山まで紅葉を見に行く小旅行を計画しております。コロナ禍に加え夏の暑さで外出しにくかった時期を何とか乗り越え、この小旅行に向けて準備を進めているところです。

みどりの館は自分らしく暮らせる施設として、いつでも入居を募集しております。ショートステイという数日間の利用もできますのでお気軽に声をお掛け下さい。

在宅支援

専門職の役割について

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康 宏

包括みどり QR



最近、「主任ケアマネジャーの法定外研修が5年前とすいぶん変わったよ」という声をよく聞きます。例えば「地域課題をしっかりと捉えなさい」と研修ではそれ一色になっていますし、同時にそういった変化への戸惑いもたくさん伺っています。

職種の変化について、他職種はどうでしょうか？例えば、精神領域のソーシャルワーカーの資格「精神保健福祉士」をここで例に挙げたいと思います。

あまり意識されないですが、現在支援対象としているのは、非常に限定的です※。病院に通院している患者さんだったり、事業所の利用者のみを対象としていることが、この規定から理解できます。最近、精神保健福祉士法の改正があり（令和6年4月1日施行）、これまでの精神障害者に対する援助だけでなく、精神障害等によって日常生活や社会生活に支援を必要とする者や、精神保健（メンタルヘルス）の課題を抱える者への援助と拡大しています。

これまで精神科領域のソーシャルワーカーはP S W（Psychiatric Social Worker）と呼称されていましたが、今後はM H S W（Mental Health Social Worker）と呼称を変更していく流れがあります。

ここでは一つの職種しかご紹介できませんが、他の職種からは、その時代のニーズに合わせて、専門職の役割は変化したり拡大したりしていることを私たちは知ることができます。ケアマネジャーも専門職ですので、他の専門職と同じように時代に合わせて、必要性があって変化し、ケアマネジャーの役割が拡大しているということを私たちはちゃんと踏まえて、そして実践していく必要があると考えております。

※精神保健福祉士法規定「精神科病院その他の医療施設において精神障害の医療を受け、又は精神障害者の社会復帰の促進を図ることを目的とする施設を利用している者」



技能実習生の指導に当たって

介護部 主任 介護福祉士 林 征一郎

なごみの里 QR



皆さんは外国人技能実習という言葉はご存知ですか？どこかで聞いたことがある、耳にしたことがあるという方はTVなどのニュースで聞いたことがあるのではと思います。

昨今、介護分野では人材不足が叫ばれており、2025年には約37万人、2035年には約78万人もの人材不足に陥ると予想されています。その為、技能実習生などの外国人材の受け入れは、急速に進んでいるのが現状です。

この度なごみの里でも8月22日よりミャンマーからの技能実習生を2名受け入れを行いました。2人共に1ヶ月前にミャンマーから出国し、研修センターで日本での生活の仕方と介護の勉強を行ってから、なごみの里に入職となりました。日本語の理解度が高く日常の会話は困らない程度の会話はできるが、難しい単語や漢字は、かみ砕いた説明が必要に

なる場面はあるため、伝え方で、四苦八苦することがあり、その場でどの様に説明すれば良いか頭を悩ませたりしながら、日々指導を行っています。

人材不足の介護現場で彼ら彼女らに活躍してもらうためには、信頼できる職員、職場となることで安心して働ける環境は必要不可欠と考えます、介護現場だけではなく、施設全体で協力して皆が関心を持って受け入れ体制を整えて行く必要があります。日本人にとっても外国人にとっても働きやすい職場になれば、良い人材が多く集まってくるはずですが、今後も継続して実習生の受け入れを行い、なごみの里で勉強して良かったと言ってもらえるような、指導を日々模索しながら行っています。



技能実習生の寮



開設15周年を迎えて

サテライトなごみの里 事務長代理 竹田 和之

サテライトなごみの里 QR



サテライトなごみの里は、本年10月に開設15年を迎えます。

ユニット型の利点を活かした個別ケアを重視し、利用者様お一人お一人の安心した生活とともに、在宅復帰に向けた介護サービスを提供してまいりました。

昨年からは眠りスキャン及び眠りスキャンEYEという見守り支援システムを導入し、利用者様の一層の安全確保とともに、生活スタイル・リズムを把握することによりケアの質の更なる向上を図っております。

本年5月から新型コロナが5類へ移行しました。6月下旬からは居室での面会を再開し、ご家族様にも非常に喜んでいただいております。また、毎月第3水曜日には、職員が趣向を凝らして季節に合わせた行事を実施しており、8月には「夏祭り」と盆踊りで、浴衣姿の職員による盆踊りや模擬店を楽しんでいただきました。

このように、感染には十分な注意を払いながら、少しずつではありますがコロナ禍前の状況に近づけるよう今後も努力

してまいります。

さて、現在の施設の大きな課題は、稼働がやや低い状況で推移していることです。

稼働率向上のために、より質の高いサービスを提供することにより利用者、ご家族の満足度を高め、リピート利用に繋げるとともに、施設のPRや営業活動に努め、引き続き超強化型施設として安定した稼働を目指してまいります。





敬老祝賀会

いこいの里藤阪 施設長 岡崎 基

いこいの里藤阪 QR

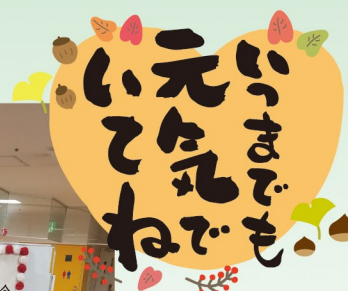


「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、枚方市では35度を超える暑さが続いております。そのような暑さが続く中、9月18日の「敬老の日」を迎えることができました。

松樹会の各施設でも長寿の節目を迎えられたご利用者への、お祝いをスタッフとともにしております。

小規模多機能ホームふじでも、今年「米寿」「古希」を迎えられた方のお祝いをスタッフの余興を交えて楽しく実施しております。毎年私は、長寿を迎えられた方の生まれた年に何があったのかを調べて、昔を振り返っています。今年の「米寿」は昭和11年生まれで数え88歳となる方となりますが、その年は2月に「二・二六事件」が起こり、徐々に日本が世界との戦争に歩みだそうとしていた一年でもありました。節目を振り返りながら、目の前の平和や幸せを大切にしていきたいと感じる一日となりました。

皆さまにとって、今日の「敬老の日」はどのような一日だったでしょうか。



憩いのガーデンテラス

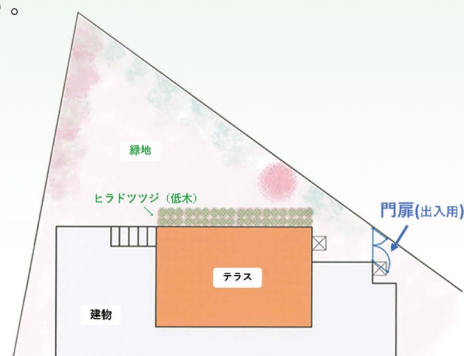
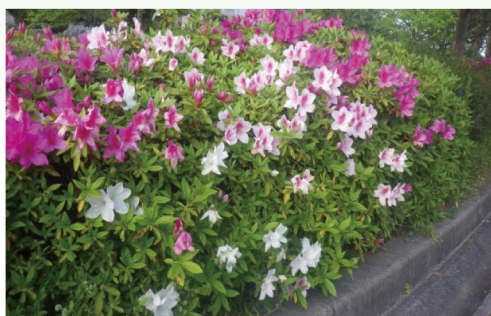
たんぼぼ藤阪 管理者 梅村 匠

たんぼぼ藤阪 QR



たんぼぼ藤阪のホーム出入口は入居者様の安全の為、自由の制限がある状態です。入居者様が自由に外気浴を楽しんで頂けるように、今回テラスの改装を行うこととなりました。

テラス全体を緑で囲い、色とりどりの花々を植栽。入居者様には目でも楽しんで頂けるような形となる予定です。入居者様同士が外気浴を楽しみながら和気あいあいとお喋りにも花を咲かせられる、そんな憩いのガーデンテラスになればいいなと思います。



各施設連絡先

医療法人 みどり会

中村病院	072-868-2071
中村記念クリニック	072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里	072-868-2072
サテライトなごみの里	072-818-2071
デイサービス 長尾の里	072-818-2071
有料老人ホーム みどりの館	072-868-2727
グループホーム たんぼぼ長尾	072-868-2195
ケアプランセンター なごみ	072-818-7533
訪問介護ステーション みどり	072-868-4392
地域包括支援センター みどり	072-845-2002
障害福祉サービス パラグリーン	072-867-3377
研修所 みどりの樹	0264-44-2550

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里	072-898-2197
デイサービスセンター いこいの里	072-849-2210
サテライト いこいの里	072-849-2210
特別養護老人ホーム いこいの里藤阪	072-868-2192
特別養護老人ホーム いこいの里長尾	072-868-1893
ケアハウス つくしんぼ長尾	072-868-2190
デイサービスセンター 長尾	072-868-2190
ケアハウス つくしんぼ藤阪	072-868-2191
グループホーム たんぼぼ藤阪	072-868-2197
グループホーム たんぼぼ田口	072-898-2193
小規模多機能ホーム ふじ	072-868-2193
看護小規模多機能ホーム ながお	072-868-1894
障害福祉サービス ミルキーウェイ	072-867-5690

ルーク山田眼科 072-868-0880

